

6月市議会定例会

一般質問

6月17日(火)から6月19日(水)の3日間の日程で、13人の議員が一般質問を行いました。紙面では一部の質問を要約して紹介しています。なお、未掲載の質問については、会議録やホームページをご覧ください。

6月17日(火)

自民クラブ

大條雅久議員 (30分)



(1) 2025年日本国際博覧会への太鼓台派遣について

(2) 児童生徒の安心安全について

① 小1の壁

② 自転車で通学する生徒と道路交通法

問 令和8年4月から自転車の交通違反に対し、反則金の納付を通告する青切符による取り締まりを行う方針を警察庁が固めたことだが、中学生への交通安全指導はどのように実施されているのか。

答 年度当初に交通安全教育指導員および交通安全協会の人を講師に迎え、中学1年生を対象に交通安全教室を開催し、安全な乗り方を指導している。また、

全学年を対象に、自転車点検を年数回行い、市総体などの行事では、交通ルールの遵守や安全な乗り方の指導を行っている。

③ 大規模災害時の備蓄倉庫

(3) 地域コミュニティの再生について

① 公民館の位置づけ

問 本市の地域コミュニティ基本指針が示す「地域コミュニティ再生を目指す取り組み」は今後も続けなければならないと考えるが、古川市長はどのように取り組むつもりか所見を伺う。

答 コミュニティの再生については、自治会や公民館の関係者を巻き込んだ形で、本市や各地域の在り方を踏まえ、長期総合計画の見直しの中でしっかりと議論を深め、結論を出していきたいと考えている。また、行政とコミュニティとの関わり合いは大変深いものがあると思うので、そこを第一に考えながら、今後検討を進めていく。

② 地域運営組織とコミュニティセンターの運営

③ 今後の方針

公明党議員団

高塚広義議員 (30分)



(1) にいはま営業本部について

(2) 職員の確保について

① 職員の採用及び働きやすい職場環境の整備

問 地方公務員の人手不足の中で、特に土木、建築などの技術職の確保に苦慮しているが、職員確保の取り組みについて伺う。

答 土木技術職については、令和6年度から高校卒業者が対象の初級卒の採用試験において、入庁後の育成を重視する方針とし、高校での専攻などの要件を廃止するなど、受験資格を緩和している。また、建築職については、有資格者対象の試験において、受験資格の範囲を拡大し、一級建築士の有資格者については、今年度から通年採用を実施している。

② 職員の副業及び柔軟な働き方

(3) ビジネスアライについて

① 認識及び情報発信

② 相談窓口及び支援

問 高齢化や生産年齢の人口減少が進む中、仕事をしながら家族などの介護を行うビジネスケ

アラが増加しているが、どこへ相談すべきか分からないのが現状である。相談窓口の設置と支援について見解を伺う。

答 本市には専門の相談窓口はないが、地域包括支援センターや地域の相談窓口となる協力機関において、高齢者本人や家族、介護者からの相談に対し、包括的な相談支援を行っている。今後、窓口の機能強化を図り、安心して相談できる環境整備に努める。支援については、個人の生活や働き方のみならず、地域社会全体の持続可能性に関わる課題と認識し、国などの動向に注視しながら、今後の施策課題の一つとして丁寧に対応していきたいと考えている。

(4) STEAM教育について

(5) 防災対策について

① 災害発生時における避難所等の通信確保

② 災害情報共有システム

③ 新総合防災情報システム

自参改革クラブ

渡辺高博議員 (30分)



(1) 林野火災における消防の体制について

(2)上・工・下水道施設の管理に
ついて

問 老朽化する水道インフラを更新するにあたり、広域連携や専門機関との連携、ノウハウの共有と人材派遣体制の整備について、財政と人材、知識蓄積の観点から実情に即した事業の在り方を伺う。

答 官民連携については、事業全体を俯瞰できる職員を育成し、適切にモニタリングできる体制を構築し、災害時などの対応に備えるため、一定数の職員の確保と必要な技術の継承を民間と補い合いながら進めていく。また、国や県、他の自治体との交流も進め、相談や情報共有ができる体制を維持していきたいと考えている。財源については、能登半島地震や上下水道事業に起因する事故などを受け、維持管理の体制強化への施策や交付金制度の拡充などが図られたため、これらを積極的に活用している。さらに、上下水道料金については、施設の老朽化などを踏まえ、適正な料金水準の在り方の検討も進めている。

(3)地域おこし協力隊の現状と将来の展望について

問 現在活動している隊員の任期満了後の支援策と、今後活動を効果的に進めるための制度設計、組織支援の観点から、どのようなサポート体制、コーディネート機能を構築していくつもりか伺う。

答 任期満了後の定住に向けた起業支援補助制度などの支援を行っている。制度設計、組織支援については、隊員、地域、行政の連携が十分に機能しなかった事案も見受けられるため、地域住民への聞き取りなどを通じ、地域への効果検証を進め、その評価に基づき、今後の事業の在り方、地域、行政の連携や定住に向けた起業活動に対し効果的なフォローアップ体制について協議していく。

6月18日(水)

無党派

片平 恵美議員 (10分)



- (1)働きやすい職場づくりについて
- (2)福祉避難所について

自民改革クラブ
伊藤 義男議員 (20分)



- (1)人口増加について
- (2)市の施設について
 - ①角野小学校用務員室
 - ②市役所内におけるチャットGPTの活用
- (3)花いっぱいのもちづくりについて
- (4)自衛隊入隊者数減少に対する市の支援施策について
- (5)外国人の職員採用について
- (6)自治会加入率と学校教育について

無党派

井谷 幸恵議員 (10分)



- (1)不登校対策について
 - ①現状
 - ②支援の基本
 - ③今後の対策
- (2)介護職員の労働環境の改善について
 - ①ホームヘルパー
 - ②ケアマネジャー
 - ③事業所で働く人
 - ④介護の仕事をやりたい人を増やす工夫

自民クラブ
伊藤 嘉秀議員 (30分)



- (1)市長の目線から見た市政の分析結果と対策について
- (2)小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本計画について
- (3)エネルギー地産地消推進事業について
- (4)LGBTQへの対応と取組について

問 本市としてパートナーシップ宣誓制度の創設についてどのようにお考えか所見を伺う。また、現在制度を導入している市区町村の全国人口カバー率はどのくらいか。

答 すでに宣誓制度を実施している自治体もあり、当事者の精神的な安定感の向上や社会的理解の促進につながっていると認識している。他の自治体での導入事例を参考にしながら、本市の実情を踏まえた制度の在り方や運用体制などについて前向きに検討を進めていきたいと考えている。また、全国の人口カバー率は90%を超えている。

(5)第六次新居浜市長期総合計画の中間見直しについて

問 第六次新居浜市長期総合計画の見直し年にあたる今年の見直しスケジュールの中で、市民

文化センターについて、市長の判断決定は、いつごろ発表されるのか所見を伺う。

答 現在の社会情勢は、急激な物価上昇や人口減少など大きな課題に直面しており、持続可能なまちづくりを進める上で、多くの市民にとって有用であり、近隣市との違いや本市の独自性を十分に発揮できる施設となるよう、冷静かつ慎重に判断を行う必要があると考える。現施設の長寿命化の可能性について、専門家の意見を聞く予定であり、その結果も参考に、まずは整備の方向性について、できるだけ早期に判断していきたい。

みらい新居浜 加藤昌延議員（10分）



- (1) こども誰でも通園制度について
- ① 準備体制
 - ② 人手不足と業務負担の増加
 - ③ 慣らし保育と在園児への影響
 - ④ 保護者との信頼関係の構築

公明党議員団 河内優子議員（30分）



(1) 女性が働きやすい職場環境づくりについて

(2) 誰もが安心して搾乳ができる環境づくりについて

(3) 市営住宅について

問 単身の40代、50代の人も病气などで困窮している人がいる。単身世帯の入居要件緩和や、市営住宅の空き部屋対策について、目的外使用の考えを伺う。

答 現在、単身世帯の入居需要が増加傾向であり、単身世帯向け住宅が不足しているため、年齢条件の緩和は困難であるが、まずは、家族世帯向け住宅の一部を、単身者でも入居できるように要件を緩和するなど、需要に見合った運用を進めたいと考えている。目的外使用については、空き部屋が徐々に増加しているため、要件緩和や目的外使用による空き部屋の活用についても調査、研究を行っていく。

(4) 孤独死と高齢者支援について

問 独居高齢者が自宅で亡くなり、発見までに時間を要する人もいる。孤独、孤立対策の取り組み状況や、支援を求める声があげやすい地域づくりについて考えを伺う。

答 日常的に高齢者と接点を持つ事業者などと協定を結び、異変があれば市へ通報する体制や見守り推進員による独居高齢者

への定期的な訪問など、生活実態の把握や早期の異変発見、迅速に安否確認などを行える体制を構築している。今後においても、民生児童委員や見守り推進員を地域の身近な相談相手とし、孤独、孤立に悩む人の声を聞き、地域の関係団体などと共有することで必要な支援につなげるなど、誰一人取り残さない体制の構築に向け取り組んでいく。

(5) 介護現場におけるハラスメントについて

(6) 介護事業所におけるICT活用について

(7) 発達障がい支援について

- ① 発達障がい児支援
- ② 大人の発達障がい支援

6月19日(木)

無会派 白川誉議員（10分）



- (1) 自治体郵送業務の課題について
- ① デジタル郵便の活用
- (2) フェムテック、フェムケアの推進について
- ① 生理痛体験研修

無会派 小野志保議員（10分）



- (1) 生活保護制度について
- ① 現状と分析
 - ② 保護費の支給日
 - ③ エアコン設置
- (2) 物価高騰対策について
- (3) 地域防災力向上について
- ① 防災士養成講座

自民クラブ 小野辰夫議員（30分）



(1) 敷島橋の架け替え及び川東地区幹線道路整備について

問 敷島橋は建設から60年経過し、老朽化や大雨の際の河川氾濫が心配である。また、東西の幹線道路の重要な交通路となる敷島橋の架け替えを、宇高西筋線の整備と並行して考えるべきではないか。

答 敷島橋は橋梁点検において早期措置段階と判定されており、本格的な修繕、改修工事が必要である。防災上の観点からも、架け替えなど対策の検討が必要と考えているが、架け替えには多額の事業費を要し、事業実施における周辺住民への影響も大きいため、現在着手してい



新居浜市議会のホームページへ
映像配信や会議録でさらに詳しく！

る宇高西筋線の早期開通に注力し、敷島橋については、事業手法、整備手法を含めた検討を重ねながら適切な維持管理に努めていく。

(2) 南海トラフ巨大地震の新たな被害想定を踏まえた対応について

問 国が公表した南海トラフ巨大地震の新たな被害想定において、死者数および建物全壊焼失棟数が前回より減少しているが、地域の状況を踏まえた検討が必要と考えるため、本市の対応を伺う。

答 地域防災計画の策定や避難所の整備、南海トラフ地震を想定した関係機関との合同防災訓練など、市民の安全確保と地域防災力向上のための取り組みを進めてきたが、南海トラフ地震は大規模かつ広範囲にわたる被害が想定されており、公助だけでなく自助の意識醸成の推進が重要になると認識している。市民には、補助制度など各種施策を活用し、自助の強化を進めていただきたい。

(3) 市職員の退職者の増加について
(4) 小中学校における不登校・不登校児童生徒への支援強化について

(5) 小中学校体育館の空調設備設置について
(6) 部活動の地域展開について
(7) 運動施設の在り方について



みらい新居浜
野田明里議員 (30分)

(1) 学校給食について

① 現状と課題

② 給食や成長期の栄養についての啓発

問 「全ての子どもに共通する最低限の栄養を確保すること」が目的の学校給食摂取基準を基に提供される給食で、子どもたちの現在および将来の健康を守るための取り組みや啓発について伺う。

答 発達期における食事習慣を確立するため、さまざまな食材を使った献立を提供し、栄養教諭と学級担任が連携して学校給食を活用した食育を効果的に推進している。家庭での役割も重要であるため、食生活改善の参考として、食育だよりを通じ情報発信を行っている。また、本年度は食事習慣の改善を重点的に推進することとしており、給食も含め、子どもと保護者の食事習慣の改善についても連携し

て取り組んでいく。
(2) 空き家対策について

① 空家等管理活用支援法人

② 管理不全空家

③ 財産管理人による空き家の管理、処分

④ 市の体制

(3) 子育て支援について

① 当初予算における子育て支援策

② こども・子育て複合施設

問 新設予定のこども・子育て複合施設のプロセプトを実現させるためにどのような機能や工夫をする予定か。また、施設を

利用する人たちの意見はどのように集める予定か。

答 子育てに関わる誰もが利用でき、垣根なく専門家や関係者、機関へつなぐ支援を行える機能を備える予定である。また、匿名性の高い相談も安心してできるような相談室を複数確保するなど、プライバシーに配慮した工夫を考えている。意見収集については、子ども・子育て会議、高校生などを対象としたグループワークなどの機会の活用や、子育て世代の意見を聴取していきたいと考えている。

9月市議会定例会

時間 午前10時開会
本会議はCATV112チャンネルで生中継と録画放送、市議会ホームページで動画配信を行っています。

| 開催日 | 内容 |
|----------|------------------------|
| 9月2日(火) | 議案上程、説明、質疑、委員会付託 |
| 9月9日(火) | 一般質問 近藤 司 議員 (40分) |
| | ・ 予 藤原 雅彦 議員 (40分) |
| 9月10日(水) | ・ 野田 明里 議員 (40分) |
| | 一般質問 渡辺 高博 議員 (40分) |
| 9月11日(木) | ・ 加藤 昌延 議員 (30分) |
| | ・ 井谷 幸恵 議員 (10分) |
| 9月11日(木) | ・ 藤田 幸誠 議員 (30分) |
| | 一般質問 仙波 憲一 議員 (30分) |
| 9月11日(木) | ・ 片平 恵美 議員 (10分) |
| | ・ 高塚 広義 議員 (30分) |
| 9月11日(木) | ・ 伊藤 義男 議員 (20分) |
| | ・ 小野 義志 議員 (10分) |
| 9月12日(金) | 市民福祉委員会開催 経済建設委員会開催 |
| 9月16日(火) | 企画教育委員会開催 |
| 9月19日(金) | 委員長報告、討論、採決 |